取扱説明書 24V IP67
商 品 名：LEDsラインHi レンズ付

屋内外防水用

モジュラーLEDs（レッズ）
www.moriyama-corp.co.jp

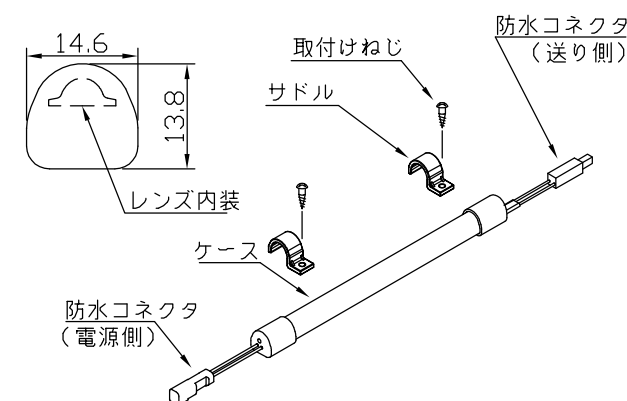
この取扱説明書はLED数（灯体長）違いなど仕様に依存する内容を除いて、特注品にも適用します。

◆仕様

＊この器具はローボルト直流24V用で電源は別売
＊最大連結長の目安は9m
＊標準形に集光レンズを内装、直下光度は概ね1.5倍

■本　体　（代表機種）						
形　名	ELR6L2-026Exx-24	ELR6L2-026Jxx-24	ELR6L2-050Exx-24	ELR6L2-050Jxx-24	ELR6L2-098Exx-24	ELR6L2-098Jxx-24
定　格	24V 2W		24V 3.9W		24V 7.7W	
全　長(mm)	260		500		980	
LED数	12		24		48	
質　量(g)	33	35	56	58	104	106
送りの有無	−	あり	−	あり	−	あり
電流制御装置	抵抗による受動形電流制御					
■付属品						
取付サドル	2		3		5	
取付ねじ	2		3		5	

＊形名××にはLED色温度記号（例 27:2700K等）が入ります。

◆各部の名称と主要部寸法

※本図はモデル例です。形名によりLEDと取付具の数は異なり、
長さのイメージも異なります。

◆施工上の注意

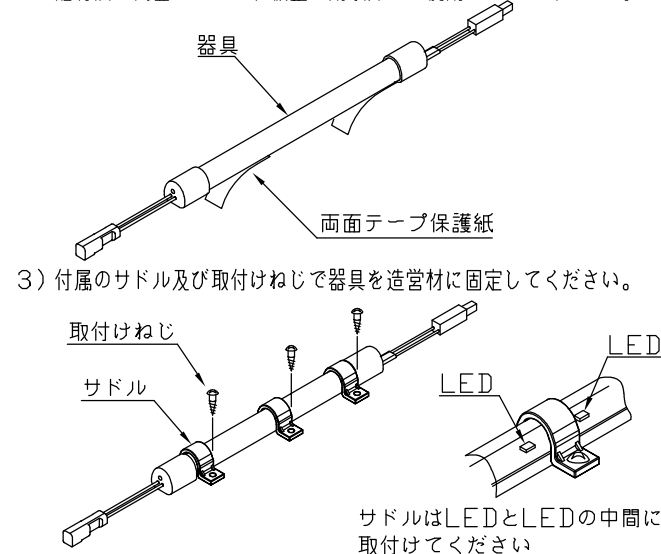
●下向き取付は落下被害が出ないように十分配慮願います。
●縦方向取付は落下の危険・位置ずれの可能性がありますので
十分配慮して位置ずれ等発生しないように願います。
●冠水する場所、高温・高湿環境には設置できません。
●口出線に擦り傷・切り傷などを付けないでください。
防水性が消失します。
●コネクタは確実にロックするまで差し込んでください。
防水性の低下と接触不良を招きます。
●モジュール温度上昇を避けるため、施工寸法をお守りください。
※1．電源接続方向に障害物がないか、確認してください。
※2．取付面が平面性であることを、確認してください。

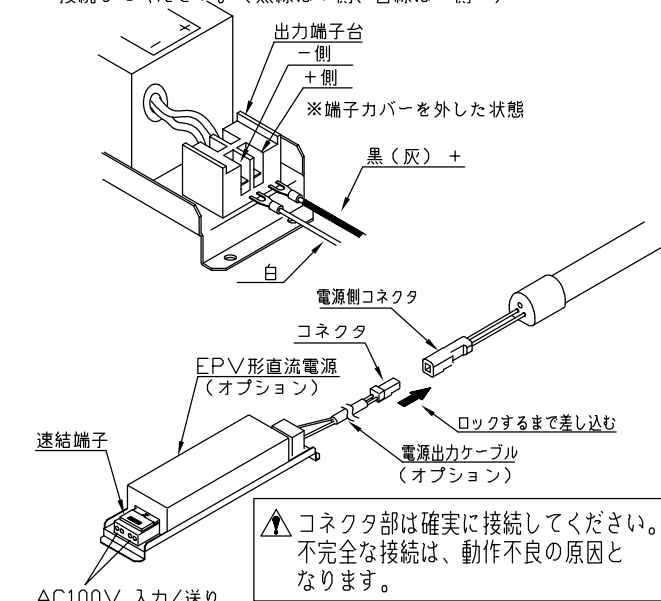
◆取付及び結線方法

⚠ 設備基準に従って施工してください。

1）造営材に油分、水滴、ほこり等がない状態にしてください。
2）両面テープ保護紙を剥がして器具を造営材に仮止めしてください。
＊貼付済み両面テープは、仮止め用以外には使用しないでください。

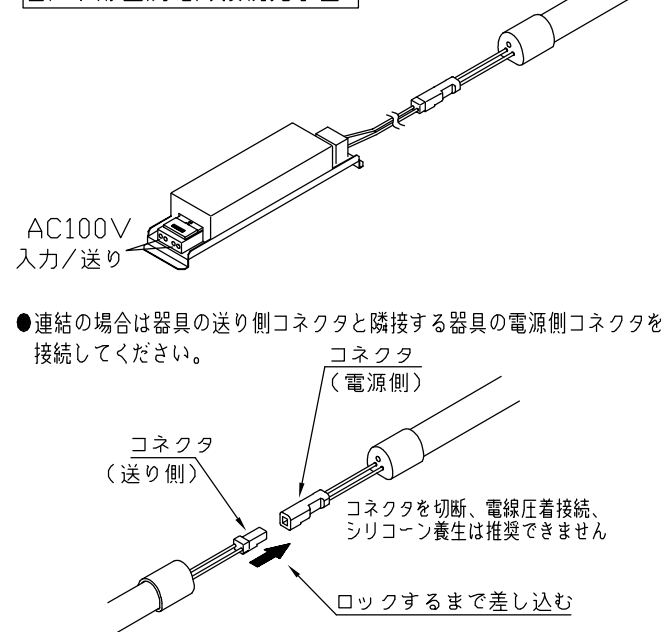
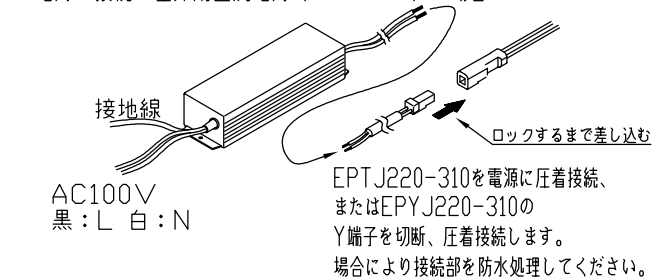
3）付属のサドル及び取付けねじで器具を造営材に固定してください。

サドルはLEDとLEDの中間に
取付けてください

●電源の接続（EPV形直流電源オプションの場合）
1）直流電源の出力端子に電源出力ケーブルのY形端子をねじで固定し、
接続してください。（黒線は＋側、白線は−側へ）

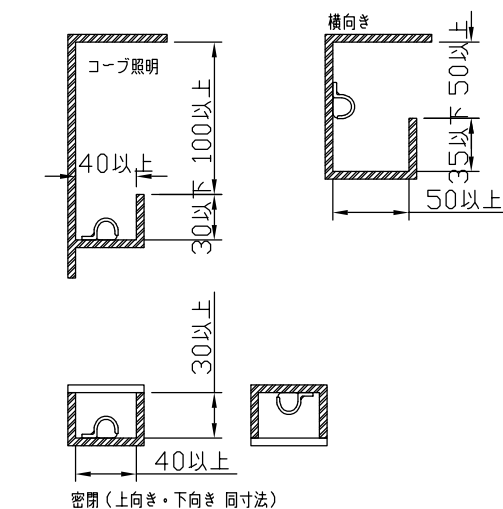
⚠コネクタ部は確実に接続してください。
不完全な接続は、動作不良の原因と
なります。

2）電源出力ケーブルコネクタと器具電源コネクタを接続してください。
3）直流電源の速結端子に100Vを接続してください。
＊EPV形電源は屋内用です。屋外設置では直接雨が当たらないように
防雨形屋外用ボックスなどに入れてください。

●連結の場合は器具の送り側コネクタと隣接する器具の電源側コネクタを
接続してください。

●電源の接続　屋外用直流電源（オプション）の場合

EPTJ220-310を電源に圧着接続、
またはEPYJ220-310の
Y端子を切断、圧着接続します。
場合により接続部を防水処理してください。

⚠ ハロゲンランプ用などの、白熱ランプ用トランスは使えません。

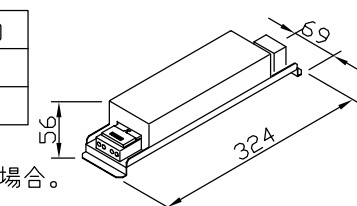
◆最小施工寸法

●器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。
下記寸法以下の場合は、器具寿命短縮のおそれがあります。

単位：mm

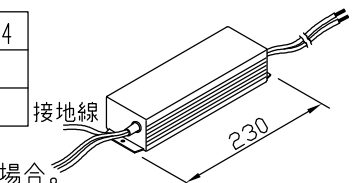
◆オプション（別売）

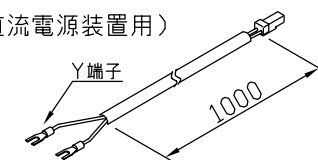
1.EPV形直流電源（屋内収納用）

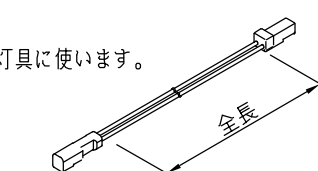
形名	EPV-24150
定格	24V 150W
負荷電流（A）	4.4 max

＊負荷電流は直流電源の
負荷率を約70%とした場合。

2.直流電源（屋外設置用）

形名	HS150S9FR-J24
定格	24V 150W
負荷電流（A）	5.1A max

＊負荷電流は直流電源の
負荷率を約80%とした場合。

3.汎用形直流電源
各社の汎用形電源をお使い戴けます。
配電盤収納をお願いします。

4.電源ケーブル（直流電源装置用）
EPYJ220-310

5.延長ケーブル
電源〜灯具、灯具〜灯具に使います。

全長

標準品

形名	EEJJ220-310	EEJJ220-320
全長(mm)	1000	2000

◆連結接続の目安

1）この器具の、連結した最大連結長目安は9mです。
約1m器具9本連結が目安になります。
なお、間に延長ケーブルを含む分散配置の場合は、
例えば1m器具+2mケーブルの繰り返しで、
1+2+1+2+1+2+1+2+1=13mの構成が可能（目安）になります。

⚠最大連結長を越えないようにご注意ください。
最大連結長を越えますと、動作不良を招いたり、
電圧降下による末端器具光度低下につながります。

2）連結長に見合った電力を供給できる電源を用意願います。

◆調光

調光する場合は、電源2次側に当社調光ドライバを
お入れください。詳細はお問合せ願います。

本記載内容は2015．05現在